



八鹿青溪

貫徹 慎独 創造

令和5年3月6日発行
第26号

養父市立八鹿青溪中学校
兵庫県養父市八鹿町九鹿201-4

学校教育目標「ふるさとを愛し 自らを高め 未来への道を切り拓く 八鹿青溪っ子の育成」

ずっと心に留めておきたい草庵先生の教え

志期高遠 功貴切近



雪の日も目標（カンス岩）を定めて弓を引く貫徹の像

「志期高遠 功貴切近」。意味は、「志は、高く大きく持ち、それを実現するためにやる実践は身近なことだから良い。志が高くないとすぐに満足してしまいやすく、また、実践が身近なことではないと自分を高めていく学問をしているといってもなんの役にも立たない」ということです。

「志期高遠・功貴切近」。この教えは、さらに自分を高めるために、中学校卒業後もずっと、心に留めておきたいことばです。

卒業おめでとうございます

門出には本校「校歌」をかみしめて

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。まもなく卒業を迎える3年生をはじめ、皆さんにあらためてお伝えしたいことがあります。

本校は平成22年4月に養父市立八鹿中学校と養父市立青溪中学校が統合し、養父市立八鹿青溪中学校となりました。同年に校是を「和」とし、平成25年には統合前のそれぞれの中学校で大切にしていた言葉を継承し、校訓を「貫徹・慎独・創造」と決めました。統合を機に校歌も新しくなりました。この3年間、思いっきり歌う機会は少なかったですが、その歌詞の内容は門出である卒業式にぴったりの内容です。卒業式ではいつも以上に歌詞の意味をかみしめてもらいたいと思います。今年で創立13年を迎え、卒業証書を見れば分かりますが、卒業生は1000人を超えるまでになっています。

保護者の皆様におかれましては3年間、本校の教育に多大なるご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございました。コロナ禍のために3年生の皆さんの学校生活には入学時から多くのことに制限がかかりました。本来なら学校で生活する日も家庭で過ごしたり、その生活も自粛をしなければならなかったりと、多感な時期の子育ては大変だったことと推察いたします。しかしながら、89名の卒業生と保護者の皆様が進まれた3年間は、八鹿青溪中の歴史の1ページに力強く刻まれました。ありがとうございました。お子様は卒業されますが、今後も本校に在学し、この八鹿青溪中に通う生徒たちを、地域の一員として温かく見守っていただければ幸いです。

卒業を前に奉仕作業

～ありがとう3年生～

2月24日(金)、卒業を前にした3年生が奉仕作業を行いました。駐車場や慎独の道、生徒下足箱の上部等、普段あまり掃除をしないところを手分けして、こびりついた汚れに悪戦苦闘しながらも一生懸命に取り組みました。3年間のいろいろな出来事を思い出しながらの作業になったことと思います。いつの時も下級生の手本となっていた3年生。奉仕作業中の姿も大変立派なものでした。きれいになった校舎、最上級生が過ごす1階のフロアは、次の学年へと引き継がれます。



慎独の道も丁寧に

クラス対抗「eライブラリ選手権大会」

本校の生徒として、「本校のことについてより深く知ってほしい」という願いや「タブレットの活用をもっと進めてほしい」という思いを込めて実施した取組も、合計17回実施することができました。本校にまつわることはばかりでなく、高校入試問題の中から選んだり、新生徒会からも問題を募って出題しました。全校生それぞれ自分で時間を見つけて、学校や家庭で挑戦してくれました。この取組で学習に対する主体性も身に付いたのではないかと考えます。各回の上位3位までの結果は以下の表の通りで、順位の合計で競う総合優勝は3年1組となりました。

八鹿青溪中学校 eライブラリ選手権大会の足跡

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	高校入試	第11回	第12回	第13回	第14回	第15回	第16回
第1位	2年1組	3年1組	3年3組	3年3組	3年3組	3年3組	2年1組	2年1組	3年3組	3年1組	3年1組	1年2組	3年1組	3年3組	2年2組	3年3組	3年3組
第2位	2年2組	2年2組	3年2組	3年2組	3年1組	3年1組	3年1組	3年1組	3年2組	3年3組	3年3組	3年1組	3年2組	3年1組	2年1組	3年1組	3年1組
第3位	1年1組	3年3組	3年1組	3年1組	3年2組	2年1組	3年3組	3年3組	3年1組	2年2組	3年2組	2年2組	1年1組	3年2組	3年1組	1年1組	1年1組

【クラス対抗の部】第1位：3年1組 第2位：3年3組 第3位：3年2組・2年1組（敬称略）

【個人の部】各学年上位3名 ※（ ）内は得点。全問正解の場合は満点は96点になります。

□3年生：中村 樹里(94) 日下部碧海(89) 村尾 泰知(89)

□2年生：藤田 秀明(82) 池田歩乃箕(72) 森本 和奏(71)

□1年生：堀井 泰(72) 田村 歩優(68) 池田 望来(59)



写真と言葉を添えて

各授業では「学び合う姿」が見られます。日々繰り返される学校生活のひとコマひとコマにエネルギーを注ぐことができることにこそ「八鹿青溪中生の真価」があると感じる毎日です。



高校1年0学期

自分自身を磨く。夢に近づく。新しい友に出会う。そんな高校生になる為に、今を頑張っているんだね。



思い出ドッチ?

あっという間の3年間。楽しい思い出。悔しい思い出。中学校生活最後のドッジボールは「思い出ドッチ?」

卒業証書授与式

3月8日(水)に「第13回卒業証書授与式」を行います。3年生の保護者の皆様には、お子様が9年間の義務教育を修了され、卒業証書を手にとられることを心よりお祝い申し上げます。

なお式典は本年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3年生と保護者、教職員で行います。1・2年生は教室でリモートでの参加を

予定しています。

